えびの ボランティアセンターだより

第8号
2019年7月20日

平成31年 3/23 土 ボランティアまつりが実施されました！

主催：えびの市ボランティア連絡協議会

～涙あり、笑顔あり。
元気いっぱいの子どもたちによる
ハイハイ競走～

発行／社会福祉法人　えびの市社会福祉協議会　ボランティアセンター
〒889-4221　宮崎県えびの市大字栗下67　TEL　0984-35-2800　FAX 0984-35-1983

第1回 ボランティアまつり

　えびの市ボランティア連絡協議会（会長　榎園賢二）では、平成31年３月23日（土）に第１回ボランティア祭りが開催され、約400人程度の来場がありました。当日は県ボランティアマスコットキャラクターの「ボラみん」、えびの市マスコットキャラクター「みなほちゃん」も応援に駆け付けてくれました。

　ステージでは、えびの市内の各ボランティア団体による活動紹介や演武や舞踊、歌、手話歌、はつらつ体操など、各ブースでは、ボランティア団体による模擬店や体験コーナーが行われました。特別企画としてのハイハイ競走では、泣きながらも一生懸命頑張っている赤ちゃんの姿に会場からの声援も大きく、会場全体がほのぼのとした空気に包まれました (*^ 。^*) 。

　初めての取り組みでしたが、来場されたお客様やボランティア同士に各団体の活動を知っていただく機会となり、さらにボランティア間のつながりも深まり、有意義な催しとなりました。

参加された皆様ありがとうございました

次回は**令和２年５月上旬**に開催予定です。今後も広報をお見逃しなく！！

～元気いっぱいハイハイ競走～

～模擬店の様子～

～活動の体験の様子～

～団体紹介～

えびの市には素敵なボランティア活動をされている方々がたくさんいらっしゃいます。

何かを始めたいけど何から始めればよいのかわからない。何かしてみたい。

そのような思いをお持ちの方は気軽にご連絡ください。

暮らしねっとサポーター養成講座、始めました！

～暮らしねっとネーミングの由来～
住民同士のささやかな助け合いで、みんなの暮らしを、より豊かに包み込むイメージです！

暮らしねっとサポーター養成講座では、住民同士の助け合いの必要性と地域で自分ができそうなことをみんなで考える講座です。（年２回企画）

急速な少子高齢化による介護の担い手不足、高齢者の免許返納の増加、制度の狭間で公的サービスがない等々・・・

これからは、**地域の底力を発揮する時！**

私たちにとって大切なことは？

① **いつまでも元気で活動的に生涯現役を目指すこと！**
② **ちょっとした困り事は、住民同士の助け合いの中で解決していくこと！**

４日間の講座修了後、受講者が助け合いの必要性を実感し、これからの住民同士の助け合い活動に繋がることを目指しています。

今後、この講座の継続および自治会活動や各種研修等の機会に地域の助け合いについて住民の方々と一緒に考える機会を増やしていこうと考えておりますので、助け合い活動研修の希望のある方は社会福祉協議会までご連絡ください。

プルタブ（アルミのみ）集めています

社会福祉協議会では、障がい者及び児童、高齢者の方が地域で使用できる車いすやレクリエーション用具等を購入して活用することを目的にプルタブ回収をしています。

４月16日、早速ボランティアの方により、集まったアルミとスチールの分別作業が行われました。

本当にありがとうございました。

優しい環境づくり、地域で暮らす方々の為に始めてみませんか？

プルタブをお寄せいただける方はご連絡ください (^_^)
※買い物袋等にまとめていただけると幸いです。
※アルミ製のプルタブに限ります。

≪お問合わせ先≫　えびの市社会福祉協議会　３５－２８００

ボランティア 団体紹介

真幸駅友の会

会長：山並 重子　　会員数：２０名　　設立：平成１６年

活動内容

　私たちは土曜・日曜・祝日に真幸駅へお見えになるお客様に対して、接待、交流、販売、清掃活動を行っています。

　観光列車（いさぶろう号、しんぺい号）発着時（１日４回）に出迎え、５分くらいの停車時間でみやげ物や、手作りの手芸品、食材等の販売活動を行い、手を振ってお見送りをします。

　外国の方が来られたり、電車のみならず車で来る方もいらっしゃいます。多いときは各地から１日100人以上の人が観光に来られ、有名なスイッチバックと幸の鐘をついて行かれます。

　是非、遊びにいらしてください！！

一緒に活動するスタッフ募集中です
興味のある方は、気軽に声をかけてください！

カレーの日　活動報告

4月13日　（飯野地区）　71名
（杉水流みどりボランティア　６名）

5月11日　（上江地区）　約64名
（飯野南部民生委員・児童委員　４名）

6月22日　（加久藤地区）　約56名
（松原ボランティア　５名）

ご自宅にあるカレーの食材（米、野菜等）を提供いただけると助かります。

～この事業へ協力いただいている
ボランティアの皆様、
大変感謝申し上げます～